

【渡航確認シート（記入例）】

新型コロナウイルス感染症の影響により感染症危険情報がレベル 2・3 に指定された国・地域への渡航前に確認すべき項目

令和 3 年 8 月 30 日 作成

氏 名	大教 太郎	学籍番号	200000	所属・専攻	教員養成課程小中教育専攻学校教育コース
渡航目的（プログラム名称等）	交換留学				
渡航先国・地域	アメリカ（感染症危険情報レベル：3）	渡航先大学・機関	●●大学		

(以下のチェック項目をすべて確認し、□に✓を記入し、必要事項の記入をお願いします。)

この【渡航確認シート】は、外務省が発出する感染症危険情報レベル 2 およびレベル 3 の国・地域へ渡航するに際し、皆さん自身が現地の感染状況を十分に認識し、かつ、ご自身で事前に把握しておくべき各種手続きや手段等について漏れや不十分な点がないか、そして渡航自体の学修計画上の必要性を記入してもらい、それを大学として確認するためのものです。

作成にあたっては、必ず指導教員と相談等の上作成してください。【渡航確認シート】が完成したら、指導教員に提出してください。

提出された【渡航確認シート】は、その内容を大学で確認し、渡航の必要性や安全性の確保、最新の感染症リスク等について総合的に判断します。安全性等の確認が不十分と判断された場合には渡航が認められないこともありますので、あらかじめご了承ください。

1	別の時期の渡航が困難な理由および今回の渡航が学修計画上不可欠な事情	<input type="checkbox"/> 具体的に記入してください 交換留学への参加は入学前から大学生活の大きな目標としていたことであり、自身の卒業論文のテーマとも関連している。すでに新型コロナウイルスの影響で 1 年間の延期を余儀なくされており、修業年限、教員採用試験等を考慮しても、これ以上の延期はできない状況のため、2022 年 1 月からの渡航が必須と考えている。
2	渡航期間	<input type="checkbox"/> 渡航期間：2022 年 1 月 6 日 ~ 2022 年 12 月 28 日
3	渡航先国・地域における最新の感染状況及び防疫・検疫措置について十分に把握していること	<input type="checkbox"/> PCR 検査：(要) ・ 不要 自主隔離： 要 (日間) ・ (不要)
4	渡航先国・地域で日本からの入国拒否措置は取られていないことを確認していること	<input type="checkbox"/> 外務省海外安全ホームページより、渡航前 3 日以内に取得した陰性証明書の提示および宣誓書の提出を以て入国が認められていることを確認。また、入国後の自主隔離も求められていない。
5	ビザ発給（発給済・発給予定）	<input type="checkbox"/> ビザの発給： 済 ・ (予定) (月 日 予定)
6	渡航先国・地域への渡航手段が確保できていること (乗り換えがある場合はそれらもすべて記載すること)	<input type="checkbox"/> (候補) 航空会社・便名：デルタ DL 296 (羽田) -アメリカン AA 884 (ダラス)
7	渡航先大学・機関における外国人学生受入体制を確認していること	<input type="checkbox"/> 具体的に記入してください 留学先の協定校には留学生のサポートを担当する Office of International Programs という大きな部署があり、担当者ともすでに密に連絡を取り合っている。また、学内寮入居者には無料の PCR 検査が実施されるなど、予防策も徹底されている
8	渡航先国・地域における入国時の検査や自己隔離などの防疫・検疫措置、渡航先大学・機関での検査や自己隔離などの防疫・検疫措置について確認していること (新型コロナウイルスワクチン接種必須の有無含む)	<input type="checkbox"/> 具体的確認内容を記入してください 協定校の位置するノースカロライナ州を管轄する在アトランタ日本国領事館 HP 等を参照し、感染が疑われる場合の連絡先等はすべて確認済。また、大学の学生保健センターの連絡先（電話・メール）も確認した。 新型コロナウイルスワクチン接種必須の有無：(有) ・ 無 自身の接種状況：(有) (2 回済) ・ 有 (1 回目済) ・ 無

【様式1】

9	渡航中に①新型コロナウイルス感染症の感染疑いが生じた場合、②濃厚接触者として指定された場合、③感染した場合に取るべき行動及び相談先について把握していること	<input type="checkbox"/> <u>相談先機関名：</u> まず、留学先大学の学生保健センターに感染疑いを直ちに報告し、指示を仰ぐ。また、在外公館、JI デスク（日本語対応可）に今後の対応について相談する。併せて、ノースカロライナ州の新型コロナウイルスホットライン：888-892-1162にも一報を入れる。
10	大阪教育大学からの帰国指示もしくは留学先国・地域の防疫措置により緊急帰国する可能性があることを理解し、緊急帰国時の行動計画も立案できていること	<input type="checkbox"/> <u>行動計画（相談先、交通手段等記入してください）</u> 有事の際の緊急帰国の必要性や減便の可能性については了解している。現地の情報収集に努め、航空券の手配等、退避のための準備を速やかに行い、帰国します。
11	都市封鎖、大学封鎖時にも継続して居住できる住居を確保（予定）の有無（大学学寮の場合は有事の際の利用の可否等も含め確認ください）	<input type="checkbox"/> 大学内の寮への入居が決まっている。寮でのクラスター発生時等にもきちんとした隔離体制が取られており、継続して入居できることである。 居住（予定）先： <u>キャンパス内学生寮</u>
12	<u>たびレジ及びオンライン在留届（ORR ネット）</u> たびレジ： https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html ORR ネット： https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html	<input type="checkbox"/> 必ず登録します。
13	海外旅行保険への加入 （海外渡航中の新型コロナウイルス感染症を含む疾病に対し、十分な補償が受けられるもの）	<input type="checkbox"/> 保険名称： <u>JI 傷害火災保険（大学指定）にて海外旅行保険加入手続き中</u>
14	保証人（父母等）への連絡・了解を受けた	<input type="checkbox"/> <u>渡航に関し、了解を受けています</u>

以上、確認しました。

令和 年 月 日

所属・担当教員氏名 _____

令和 年 月 日

所属・部局長名 _____